

会 議 録

| | | | |
|--------------------|---|------|----|
| 会 議 名 | 第 2 3 期小金井市公民館企画実行委員の会議 第 2 2 回 | | |
| 事 務 局 | 公民館本館 | | |
| 開 催 日 時 | 平成 2 8 年 5 月 1 0 日 (火) 午前 1 0 時～ 1 1 時 3 0 分 | | |
| 開 催 場 所 | 公民館本館 学習室 A | | |
| 出 席 委 員 | 花淵委員 福井委員 山本委員 荻込委員 沖委員 原島委員 松川委員 | | |
| 欠 席 委 員 | 野口委員 | | |
| 事 務 局 員 | 若藤係長 倉澤主任 笈本主事 長堀主事 加藤非常勤 | | |
| 傍 聴 の 可 否 | 可 | 傍聴者数 | なし |
| 傍聴不可・一部不可の場合は、その理由 | | | |
| | <p>1 第 3 3 期小金井市公民館運営審議会 第 7 回審議会の報告</p> <p>2 事業の報告について (1) 青年学級「みんなの会」</p> <p>3 事業の計画について (1) 高齢者学級「シルバー大学」 (2) 市民講座「生きがい広場」 (3) 成人大学講座「江戸文学の魅力」 (4) 子どもの人権講座「子どもにとって『生きる力』とは」 (5) 成人学校「菜園教室」 (6) 第 3 5 回公民館本館まつり (旧本町分館まつり) (7) 市民講座「元気な歌声で小金井を明るくしよう」</p> <p>5 配付資料 (1) 青年学級「みんなの会」実施報告 (2) 高齢者学級「シルバー大学」第 1 回講座配布資料 (3) 成人大学講座「江戸文学の魅力」募集チラシ (4) 子どもの人権講座「子どもにとって『生きる力』とは」実施要項、募集チラシ (5) 成人学校「菜園教室」野外研修資料 (6) 第 3 5 回公民館本館まつりチラシ (7) 市民講座「元気な歌声で小金井を明るくしよう」実施要項</p> | | |

〔司会〕 荻込委員

1 第33期小金井市公民館運営審議会 第7回審議会の報告

若藤係長 4月21日に開催。①職員の人事異動について②東京都公民館連絡協議会の定期総会について③東京都公民館研究大会について④三者懇談会について⑤公民館事業の報告について（市民が作る自主講座（男女共同参画部門））⑥企画実行委員の改選について⑦公民館中長期計画の策定について（公民館の役割、本館移転に伴う実態調査の検証は次回に持ち越し）

松川委員 本館移転に伴う実態調査とは、具体的にどのような調査を行ったのか。

若藤係長 前年度の本館、本町分館の部屋の広さや定員、活動の場としてどのくらいのスペースが必要か等を検討するための調査。

松川委員 本町分館の閉館、本館の移転で利用者に様々な制約が出ている。活動をやめてしまった団体もかなりあるようである。今回の移転で利用者の活動がどのくらい制限されたのかをしっかりと調査し、実態を把握して今後このようなことが繰り返されないよう対策を検討する必要がある。

若藤係長 閉館後の利用者数、活動を休止してしまった団体、集会施設等に活動の場を移した団体についての調査も検討したい。

2 事業の報告について

(1) 青年学級「みんなの会」について

若藤係長 平成27年度の実施報告は資料の通り。定員50名に対し、学級生が既に56名いるため新規募集は行わなかった。今年度が学級開設40周年になるため、その記念にかたるたの作成を予定しているが、取り札の絵や読み札を授業の中でみんなで考えた。

福祉会館の閉館により、新たな活動場所を探していたが、第一小学校で活動できることが無事決まった。

ボランティアスタッフが高齢化しており、今後、青年学級の運営が安定して続けられるよう、若いスタッフを確保するため、近隣の大学に募集依頼することなどを考えている。

3 事業の計画について

(1) 高齢者学級「シルバー大学」

長堀主事 大変好評で募集60名のところ91名（準備会メンバー含む）の応募があり、抽選を行い70名を当選とした。今年度より会場が変更になるため、受講生には当選はがきとは別に封書で会場案内図を送付した。

講座初回に受講生に配布する資料をお配りした。実際は裏面に日程表を載せる。感想は毎講座ごとに書いていただく。

6月15日野外研修（佐原方面）の実踏を5月12日に行う。山本委員に同行をお願いする。

福井委員 配布資料に応募人数、当選人数、当選者の内訳（一般応募者、準備会参加者）を明記したほうが良い。

長堀主事 そのように修正する。

沖委員 定員60名のところ70名を当選としたのはなぜか。

長堀主事 応募者が多かったため、会場の上限ぎりぎりまで受け入れることとした。

(2) 市民講座「生きがい広場」

倉澤主任 40名定員のところ58名の応募があった。うち29名は新規の方で全員当選とし、残りの枠で抽選を行った。決定した受講者40名の内訳は、男性9名、女性31名で平均年齢は約75歳。班分けは男女比、リピーターと新規受講者の割合等を考慮し、職員が決定した。

5月9日に開講式を行った。全体で自己紹介をした後、班ごとに分かれ班長決めや連絡網作りをしながら交流を深めてもらった。リピーターの方を中心に初回から会話が弾んでいる印象だった。

今年度は担当の企画実行委員が3名のため、班ごとの担当は決めないこととした。野外研修の際は職員も加わり、各班の担当を決める予定。

(3) 成人大学講座「江戸文学の魅力」

長堀主事 東京学芸大学の地域連携係に依頼し、講師、会場、日程が別紙のとおり決定した。松尾芭蕉の研究を専門とする講師も無事見付き、当初のこちらの希望通りの内容で開催できることとなった。チラシの裏面には実際は地図を入れて配付する予定。

(4) 子どもの人権講座「子どもにとって『生きる力』とは」

若藤係長 講師と内容が別紙のとおり決定した。6月11日は映画の上映と講義を予定しており、貫井北分館を借りることができた。子どもにとっての『生きる力』を様々な角度から講師の方々に話していただく予定。一回ごとの申込も可能。

市報、月刊こうみんかんでの周知のほか、市内の小中学校の全児童、生徒にチラシを配布する。子育て世代の方々にも多く参加していただきたい。今年度は開催場所が変わるので、チラシに地図を掲載した。

(5) 成人学校「菜園教室」

若本主事 4月13日に開講した。4名の方から退会の申し出があったため、抽選で落選した方に声をかけ、新たに4名の方に加わっていただいた。

4月26日に、6月1日の野外研修の実踏を行い、それを踏まえて当日の内容を決定した。詳細は別紙のとおり。収穫体験と農産物見学は昨年度と同様の場所で行う。明日の菜園教室で受講生に案内し、18日に出欠確認を行う予定。

(6) 第35回公民館本館まつり（旧本町分館まつり）

若藤係長 4月19日に第2回実行委員会を開催し、各参加団体と打合せを行った。プログラムについて、実行委員会で発表内容も掲載したほうが良いとの意見が出たため、内容を追加しレイアウトを変更した。

企画実行委員の皆さんにも可能な範囲で、準備や後片付けをお手伝いをお願いしたい。

加藤非常勤 各日ごとに参加いただける方を募りたい。お手伝いいただく内容は、先日本配りした「第35回公民館本館まつり」スケジュールを参考にいただきたい。

(決定事項) 27日（金）午前・・・松川委員、原島委員、花淵委員、山本委員

午後・・・松川委員、原島委員

28日(土)・・・原島委員、荻込委員

29日(土)・・・松川委員、山本委員、沖委員、福井委員

30日(月)・・・松川委員、花淵委員、山本委員

長堀主事 将棋大会の申込状況について現時点で、A1クラス5名、A2クラス1名、Bクラス7名、子どもクラス7名、合計20名の一般応募がある。これ以外に棋友会からA1クラス12名、A2クラス14名、Bクラス10名が参加する。子どもクラス以外は定員に達したため、募集を締め切った。子どもクラスの参加が足りないため、棋友会が子ども会等に個別に参加を呼びかけている。

成績上位者には賞状を用意し、賞品は棋友会が用意するものとは別に、各クラスの優勝者(子どもクラス以外)に渡辺竜王のサイン入りの扇子を3本用意する。また当日は小金井市在住の女流棋士の谷川治恵さんも参加し、子どもへの指導対局をしてくださる予定となっている。

(7) 市民講座「元気な歌声で小金井を明るくしよう」

加藤非常勤 6月30日に開催する。詳細は別紙実施要項のとおり。当日のコーヒー、ケーキはNPO法人あん福祉会あん工房にデリバリーをお願いする。募集人数は30名だが、毎回人気の講座のため最大40名までは受け入れる予定。

本講座を秋にもう一度行い、その後は自主講座を結成できるよう働きかけたいと考えている。

5 その他

若藤係長 ①7月の企画実行委員任期満了に伴う改選予定について、募集の詳細は5月15日号市報、月刊こうみんかん6月号に掲載する。6月7日説明会、6月15日立候補、推薦締切、6月21日調整会を開催予定。現在1期目2期目の方は引き続き立候補していただきたい。またお知り合いで、公民館活動に興味がある方がいればご案内いただきたい。

②本会議終了後、公民館本館まつりの開催のお知らせを近隣住民のお宅へ配布する。可能な方は配布のお手伝いをお願いしたい。

司 会 次回の企画実行委員の会議は、6月7日(火)午前10時から行う。以上で本日の会議を終了する。